

## 東北交流の記録を図書室へ

写真250枚・図書・冊子・DVDなど

グループわが5年間にわたって続けてきた東北交流活動。この間に撮り溜めた記録写真は5千枚以上、動画も10時間分はあります。図書・冊子・地図・子供たちのイラスト類も数十点。これらを整理して一部を図書室に寄託しました。4月から公開しています。



すのでご利用ください。(場所は図書室右奥の書棚)

東北交流活動は、グループわの会員や卒業生、現役の皆さんの協力で続けてこられた事業なので、その成果を還元することも大切だと考えています。資料類は散逸を防ぎ、皆さんにも見てもらえるようにカレッジ事務局と相談、図書室に展示することにしました。

写真はほとんどA3判サイズで、計250枚。第1次隊(2011年7月)から第6次隊(2015年7月)までの交流風景や津波で破壊された建物、仮設住宅、子供たちの表情を記録したものです。東北支援報告会や東北物産販売風景、子供たちを神戸に招いた時の映像、DVDもあります。メンバーの感想文集、広報誌「ぎゅらりー わ」のコピーも展示しています。写真の内訳は第1次隊の記録(2011年7月)30枚。第2次の記録(同年10月)18枚。第3次の記録(2012年7月)55枚。第4次の記録(2013年7月)18枚。第5次の記録(2014年7月)40枚。第6次の記録(2015年7月)35枚。支援報告会、東北物産販売の記録など30枚。阪神大震災のカレッジ風景など79枚となっています。

書籍類は▽東日本大震災1か月の記録(神戸新聞社)▽闘う日本(産経新聞社)▽東日本大震災(毎日新聞社)▽3.11東日本大震災(河北新報社)▽大津波襲来(三陸河北新報社)▽ふるさと石巻の記録(三陸河北新報社)▽まげねっちゃん(青志社)▽2011東日本大震災写真集(南三陸町)▽震災ボランティア奮闘記(グループわ発行)など12点です。

(監事:南形徹)

東日本大震災5年の3月11日を前に、グループわは、被災地訪問でお世話になった女川町役場など、関係19か所に、阪神淡路大震災の時に作られた曲「しあわせを運べるように」の楽譜とお礼の手紙をお送りしました。

女川小学校、第一、第四保育所、名取市の関上小学校、増田保育所、名取市社協、女川社協などです。被災地訪問は第1次から第6次まで5年間に6回。昨年(2015年)の第6次で見ても、被災地の復興は遅々としています。

大津波に襲われた地域は、土壌の嵩上工事が進む地域もありますが、堆積物は片付いているものの、広大な空き地が広がる地域もあります。



とくに、原発事故が起きた福島県の沿岸部は復興から取り残されています。〈わ〉会員の皆さまには、このことを心に留め、今後の東北交流にお力添え下さるようお願い致します。

## 功労賞に1人・3団体決まる

グループわの28年度功労賞は、4月8日の理事会で、個人1人・団体3グループに決まりました。

5月21日の〈わ〉の総会で表彰式が行われます。

### 【功労会員】

◆小嶋 直(音6) = KSC男声合唱団の指揮者として11年に亘り老人施設訪問や合唱団を献身的に指導。訪問活動は月に1回程度

### 【功労グループ】

◆KSC手話ソング同好会(北島輝子代表) = 福祉施設・児童館など手話表現の輪を広げる活動10年。楽しく明るくがモットー

◆戦争の語り部グループ(渡辺寛治代表) = 子供たちに昭和20年の神戸空襲を中心に、戦争の悲惨さを伝え、平和の尊さを訴え10年。

◆北区会”へ 音記号”(下村玲子代表) = 医療施設で長期療養中の患者や来所者を対象に童謡唱歌・なつかしの歌謡曲・手品など活動12年になります。

(広報・藤田健一)

東北交流関係者に  
お礼の楽譜と手紙を送付